

発 言 通 告 書

令和6年2月26日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 矢野尚良

次のとおり通告します。

発言順位	11	受領日時	2月26日 午前 9時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 40 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	がん対策事業(ウィッグ・乳房補整具等助成分)について	(1) 本事業の詳細について ① 本事業を新規に導入するに至った経緯、事業の詳細及び助成額の詳細について ② ウィッグ、補整具の助成対象について (2) 申請の窓口、方法及び必要書類等について
2	国保がん検診無料化事業について	(1) 本事業開始時の目的と成果目標数値について (2) 3年間の事業成果について (3) 本事業を令和5年度で廃止する理由について ① 医療費の抑制に寄与したのか。 ② 事業効果の検証について ③ 廃止する理由について (4) 本事業廃止後のがん検診受診率の向上を図る新たな事業について
3	令和6年能登半島地震を受けての本 市防災対策について	(1) 令和6年能登半島地震被災地への本市の支援状況と今後の支援について (2) 災害時における本市ライフラインの供給について ① 本市ライフラインが供給停止となり得る可能性について ② 電気・水道・ガスの復旧時間予測について (3) 水にフォーカスした、災害時の確保策について ① 本市の災害時における現状での水確保策について ② ポータブル水再生プラント、水循環型手洗いスタンド導入について (4) Water2040に伴う愛媛県の取組及び本市がポータブル水再生プラント、水循環型手洗いスタンドを導入することについての課題を問う。

No	件名	発言の要旨
4	今年度で廃止する事業について	<p>(1)令和5年度で廃止する事業について</p> <p>①令和5年度で廃止する事業数及び事業費について</p> <p>②事業が完了したため終了する事業数及び事業費について</p> <p>(2)生きがいデイサービス事業について</p> <p>①事業の詳細及び事業廃止に至る経緯について</p> <p>②利用者数の推移について</p> <p>③利用者の声は確認したのか。</p> <p>④本事業のサービスに類似するサービスは受けられるのか。</p>
5	本市の不登校対策について	<p>(1)本市における直近3カ年の不登校の児童・生徒数について</p> <p>(2)校内サポートルームの拡充について</p> <p>(3)中学校不登校等対策非常勤講師について</p> <p>①配置開始からの状況について</p> <p>②今後の配置基準について</p> <p>③その他の方法で、対策を本市で講じる事についての見解を問う。</p>